



味噌作り体験

食べ物何からできているのか知らない子どもが増えたことを危惧して、地元・藤里町の淡路敬子さんが立ち上げた食育を中心とした体験施設「白神の恵体験工房」に移動して、地元産の大豆を使った味噌作り体験にもチャレンジ。自分が作った1.4kgの味噌は格別の美味しさのはず。



宿泊型体験施設 白神ぶなっこ教室

藤里町藤琴字上坊中86
☎0185-79-3130

※料金など詳細はお問い合わせを

東京連絡所
☎03-3207-7727
(海洋工学研究所内)

白神ぶなっこ教室の佐尾和子さんとナビゲーターの市川善吉さん。二人には、共著「白神のブナと水とけもの道」(海洋工学研究所出版部)もある。

白神の自然と山里の暮らしを楽しむ

廃校となった坊中(ぼうちゅう)小学校を改修して2004年に開校した、白神山地の散策や藤里町の田舎暮らし体験をメインとした宿泊施設。代表の佐尾和子さんは、地元ガイドの案内で白神山地を散策して、その雄大な自然に感銘を受けて毎年訪れるようになった。2002年に藤里町に山荘を建てて以降は、東京と藤里を行き来することになる。

白神に魅せられていった佐尾さんは、白神山地の豊かな自然とその恵みに守られてきた山里の暮らしを深く知ってもらい、自然の大切さやその循環を学ぶための施設の必要性を感じ、廃校となった校舎を再活用しての拠点づくりを目指すことになった。賛同する地域の人たちの協力を得て、教室の開校となったのだ。

小中学生を対象とした年4回ほどの体験プログラムを企画、ほかにも、個人や団体の自然体験教室の受け入れも行っている。



楽しもう!! グリーン・ツーリズム 秋田の

Vol.7

首都圏や秋田市などから訪れた親子連れをはじめ、23人が参加。初めての稲刈り体験に、無邪気に歓声をあげる子どもはもちろんだが、大人も感激。



この横倉の棚田も白神山地の美しさの一部。それに魅せられた佐尾さんの愛情の深さを感じます。白神ぶなっこ教室では冬もイベントがあってとっても楽しいですよ！

藤里町

GREEN | Tourism

@AKITA

白神山地の清冽な湧水がこんこんと流れる 横倉集落の棚田で黄金色の稲穂を刈り取る

白神山地の麓・藤里町にある小さな集落で、10月8日に稲刈りのイベントが行われた。

前の頁で紹介した「白神山水の館」の手前の「菅江真澄の碑」の看板を目印に、

曲がりくねった細い道を山沿いに登っていくと、一面に広がる棚田の景色が目に入る。横倉の棚田である。この奥は自然散策路になっていて、「菅江真澄の碑」が建つ水無沼がある。沼までの道沿いの随所に小さな滝が流れている。集落の周辺には、隠れた名水といわれる「横倉湧水」が湧き出ている。白神産地のブナの森を水源地とする清く冷たい水を使い、山菜栽培も行われている。

海拔210メートルの自然にあふれた風光明媚な集落だが、農家として居を構えているのは、築150年の家屋に暮らす市川博之さんの一軒だけだ。

市川さんの先祖は、この地で古くから稲作を続けて来た。ミネラル分を多く含んだ水と高台特有の寒暖の差という、棚田ならではの環境の下で、手間のかかる「はさ掛け」で天日乾燥するのも厭わずに米を栽培してきたのである。この棚田は市

川さんにとって、なにも代えがたい故郷なのである。

この小さな集落が、秋田県が公募した「棚田オーナー制度」の今年度のモデル地区として選ばれた。

棚田オーナー制度とは、地域資源の保全や地域活性化のため、棚田という条件を活かして、都市住民等のオーナーの参加により、地域の農地を守っていく仕組み。オーナーは会費を支払い、田んぼや畑での農作業や交流などの体験プログラムへの参加を通じ、労働・経済的に地域を支援する。収穫したお米などは、特典としてオーナーに一定量配分される。

応募した横倉の棚田オーナーは、秋田県や藤里町と連携し、市川さん所有の田畑で年3回(春・夏・秋)の作業体験などを行いながら、地域住民や関係者とともに棚田の保全・地域住民との交流を図ることになった。

白神の自然体験活動を通してグリーン・ツーリズムに取り組む「白神ぶなっこ教室」が、この事業受託団体となり、すでに2回のプログラムが行われてきた。第一回は今年の6月4日の「はるー新緑の棚田で田植えツアー」、第二回は7月30・31日の「なつーブナと水と螢の里で棚田ツアー」。今回行われた稲刈りは、その第三回の「あきー黄金色の棚田で稲刈りツアー」であった。

農地の所有者である市川さんの指導で、稲刈りが行われた。初めての体験に感動し、「はさ掛け」にも挑戦。昼食後は、自然観察指導員で白神山地ガイドでもある市川善吉さんの案内で周辺を散策。水がある!?「水無沼の興味深い話」に全員が聞き入っていた。その後は、味噌作り体験などにも挑戦。翌日には、白神山地の散策をするなど、有意義な一日を過ごすことができた。



秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

現地特派員が案内する

わたしたちがご案内します!!

県北担当菊江好美さん 県央担当山内優子さん 県南担当高橋柱子さん